リーディングDXスクール事業　【実践事例】

長崎市立小榊小学校

【取組内容】　児童が主体的に学ぶための単元計画の提示

単元計画の提示

子供が主体的に学ぶための授業づくりをすること

⇩

◆子供たちの思考の流れを意識した単元構想
◆単元を通して付けたい力を明確にした単元計画
◆１時間の授業でめざす子どもの姿の明確化

⇩

◆単元を通して付けたい力を意識した。
◆子供の思考の流れを意識することでめざす子どもの姿を設定。
◆ねらいを達成するための言語活動を具体的に設定。
◆めざす子どもの姿を実現するためにぴったりの教材・題材を工夫。

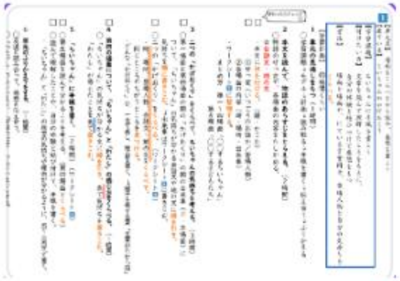
4年国語科　「未来につなぐ工芸品」

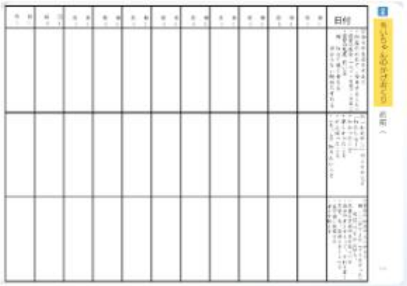
学習課題

時	めあて	まとめ	ふり返り
一	みんなの感想をもとに、学習課題を設定し、学習計画を立てよう。		
二	筆者の考えを見つけて、段落に分け、初め・中・終わりに分けよう		
三	各段落のキーワードを見つけて、説明文のお家をかんせいさせよう		
四	キーワードをつなげて、要約しよう		
五	筆者の考えに対して、自分の考えを書こう		
六	みんなに考えを伝え合おう		

国語科では単元学習計画を教室に掲示、児童のノートにも貼り学び方のふり返りを蓄積していく。

3年国語科　「ちいちゃんのかげおくり」





まず、学習課題を知り、単元学習計画を立てます。自由進度学習を取り入れる場合は、１時間ごとにめあてを立て、めあてに対するまとめを書き、学び方のふり返りをして、学びの足跡を残していきます。